

職場におけるジェンダー平等推進事業【鹿児島県】

個別事業費	6,955 千円
交付金額	3,477 千円

地域の実情と課題

- (1) 男女共同参画・ジェンダー平等に対する経営者の意識が不十分
 - 女性の管理職を増やすための取組(経営者の回答)
「実施していない」61.8%
(令和3年度男女共同参画に関する企業実態調査)
 - 女性の管理職の登用について(経営者の回答)
「特に増やしていく考えはない」41.2%
(令和3年度男女共同参画に関する企業実態調査)
- (2) 家事・育児等に対する男性の意識が不十分
 - 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方について、男女ともに「否定」が「肯定」を上回っているものの、未だ女性より11.1ポイント高い42%が「肯定」
(令和3年度男女共同参画に関する県民意識調査)
 - 夫婦の家事関連時間における妻の負担割合
共働き世帯 82.7%
夫が有業で妻が無業 88.1% (令和3年社会生活基本調査)

目的・目標

- (目的)
誰もが働きやすい環境づくりを推進し、職場におけるジェンダー平等の実現を図るため、企業経営者等を対象としたフォーラムの開催やジェンダー平等に積極的に取り組む企業の表彰等を行う。
- (目標)
鹿児島県女性活躍推進宣言企業制度登録数 175社(R6.3月末)

連携団体

鹿児島県女性活躍推進会議

(構成団体)
鹿児島県商工会議所連合会、鹿児島県商工会連合会、鹿児島経済同友会、鹿児島県経営者協会、鹿児島県中小企業団体中央会、鹿児島県農業協同組合中央会、鹿児島県漁業協同組合連合会、鹿児島県森林組合連合会、鹿児島大学、鹿児島労働局、鹿児島県市長会、鹿児島県町村会

事業の特徴

鹿児島県女性活躍推進会議や女性ワーキンググループにおいて協議された、企業や働く女性の立場からの意見を事業に反映させることにより、当県の実情に応じた取組の効果的な推進が期待できる。

今後の課題

- (1) 経営者
企業経営者等に対する情報発信・働き掛けなど各種取組の強化、企業における女性活躍の「見える化」の更なる促進が必要である。
- (2) 男性
家事・育児等に参加することに対する男性の更なる意識改革が必要

事業の効果

フォーラムの開催やアドバイザーの派遣等により、企業経営者等のジェンダー平等に対する理解促進が図られた。

【職場におけるジェンダー平等推進フォーラム】
満足、やや満足と回答した割合 98.5%(講演)

【男性の育児・介護休業取得促進セミナー】
満足、やや満足と回答した割合 100%(講義)

職場におけるジェンダー平等推進事業①

○鹿児島県女性活躍推進会議の開催

女性の活躍推進に向けた取組を加速するため、経済団体や行政等の多様な主体で構成する「鹿児島県女性活躍推進会議」を開催し、女性活躍推進に向けた取組や、知事表彰候補企業の選考、知事表彰選考基準の見直し等について協議を行った。

- (1) 日時: 令和5年11月21日(火)
- (2) 場所: かがしま県民交流センター
- (3) 議題
 - ① 鹿児島県の女性活躍推進に向けた取組について
 - ② 女性ワーキンググループの活動について
 - ③ 令和5年度県女性活躍推進優良企業知事表彰候補企業について
 - ④ 県女性活躍推進優良企業知事表彰選考基準の見直しについて

鹿児島県女性活躍推進会議

女性がその個性と能力を十分に発揮して活躍し、男女がともに安心して生き生きと働くことができる「鹿児島」の実現を目指し、多様な主体が連携して本県における女性活躍の取組を加速化するため、平成28年6月24日に「鹿児島県女性活躍推進会議」を設立しました。同会議と連携し、県内の好事例や情報の共有を図り、気運醸成に取り組んでいます。

経済団体

鹿児島県商工会議所連合会、鹿児島県商工会連合会、
鹿児島県経済同友会、鹿児島県経営者協会、
鹿児島県中小企業団体中央会

農林水産関係団体

鹿児島県農業協同組合中央会
鹿児島県漁業協同組合連合会
鹿児島県森林組合連合会

多様な主体による連携体制

行政機関

鹿児島県市長会
鹿児島県町村会
鹿児島県

女性ワーキンググループ
広く各分野で働く女性で構成

関係機関

鹿児島大学
鹿児島労働局

○職場におけるジェンダー平等推進フォーラムの開催

職場におけるジェンダー平等の実現に向けて、企業経営者等の意識改革を図るためのフォーラムを開催した。

- (1) 日時: 令和6年1月16日(火)
- (2) 場所: アートホテル鹿児島
- (3) 参加者: 企業の経営者等 84名(うちオンライン31名)
- (4) 内容
 - ① 令和5年度鹿児島県女性活躍推進優良企業知事表彰
表彰企業: 株式会社南九州ファミリーマート
 - ② 知事表彰企業取組発表
発表者: 株式会社南九州ファミリーマート
飯塚 隆 代表取締役社長
 - ③ 基調講演
演題「持続可能な企業と社会を創るDE&I」
講師: 田瀬 和夫氏(SDGパートナーズ代表取締役CEO)



取組発表



基調講演

職場におけるジェンダー平等推進事業②

○男性の育児介護休業取得促進セミナーの開催

男性の育児・介護参画を含め、誰もがワークライフバランスを実現することができる職場づくりを促進するためのセミナーを開催した。

- (1) 日時: ①理論編 R6.2.8 ②実践編 R6.2.15
- (2) 場所: 鹿児島市国際交流センター・オンライン
- (3) 参加者: 延べ34人(うちオンライン受講 18人)
- (4) 内容
 - ① 講義
講師: 渥美 由喜氏
(ダイバーシティ&WLBコンサルタント)
 - ② 先進事例発表
発表者: 川村 ゆう子氏
(HAGIホーム・プロデュース株式会社)
 - ③ 業務改善ワークショップ
ファシリテーター: 高崎 恵氏(オフィスピュア)
 - ④ 合同コンサルティング



先進事例発表



講義

○アドバイザー派遣

団体や企業等が開催する研修会等にアドバイザーを派遣した他、企業に社会保険労務士を派遣し、一般事業主行動計画の策定等を支援した。

- (1) アドバイザー
 - ・ 渥美 由喜氏(ダイバーシティ&WLBコンサルタント)
 - ・ たもつ ゆかり氏(オフィスピュア代表)
 - ・ 高崎 恵氏(オフィスピュアワークショップデザイナー)
 - ・ 吉永 亜矢氏(社会保険労務士法人A&Sパートナーズ代表)
- (2) 派遣先
 - ① 意識改革研修 12団体
 - ・ 瀬戸内町建設業協会青年部 (R5.11.21) 16人
 - ・ NPO法人フリースクールMINE (R6.1.13) 8人
 - ・ みらいテラスメンター (R6.2.25) 22人
 - ・ 一般社団法人collage, NPO法人SMAPPY (R6.2.29) 3人
 - ・ おきのえらぶフローラルホテル (R6.2.29) 3人
 - ・ 特別養護老人ホームさくら園 (R6.2.29) 8人
 - ・ 知名町役場 (R6.2.29) 2人
 - ・ 川内更生保護女性会 (R6.3.6) 24人
 - ・ 西之表市役所 (R6.3.18~19) 36人 (2日間計)
 - ・ 川内ぱれっと (R6.3.22) 19人
 - ・ さつま町 (R6.3.23) 20人
 - ・ 城山観光株式会社 (R6.3.26) 48人
 - ② 一般事業主行動計画の策定支援・制度業務改善支援 3社
 - ・ 株式会社徳山建設
 - ・ 日之出紙器工業株式会社
 - ・ 有限会社そおりサイクルセンター



職場におけるジェンダー平等推進事業②

○女性活躍推進優良企業知事表彰

女性活躍推進に積極的に取り組む企業を表彰し、その事例を「優良企業取組事例集 ONE STEP2024」に掲載し、情報発信した。

(1) 令和5年度表彰企業

- ・ 株式会社南九州ファミリーマート



(2) 優良企業取組事例集「ONE STEP 2024」

- ① 発行部数: 3,000部
- ② 配布先: 県内企業、市町村 等



○ジェンダー平等推進専門家派遣

社内研修の場に、男女共同参画やジェンダー平等に関する基本的知識や必要性等を講義・研修する講師を派遣した。

(1) アドバイザー

- ・ たもつ ゆかり氏(オフィスピュア代表)
- ・ 高崎 恵氏(オフィスピュア ワークショップデザイナー)
- ・ 中村 啓子氏(株式会社鹿児島銀行 人事部参事)

(2) 派遣先 7団体

- ① 奄美人権擁護委員協議会 (R5.5.19) 22人
- ② 男女共同参画あまみ会議 (R5.5.31) 45人
- ③ 天城町役場 (R5.7.4~7.5) 128人※ 2日間合計
- ④ 曾於市役所 (R5.7.11) 50人
- ⑤ 鹿児島医療福祉専門学校 (R5.8.30) 29人
- ⑥ 鹿児島県産業資源循環協会 (R5.9.25) 21人
- ⑦ 鹿児島県中央地区安全運転管理協議会 (R5.10.24) 79人

